



セブン&アイ HLDGS.

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

2017 年 7 月 5 日

北海道内のセブン-イレブン全店で実施

『ラブアース・クリーンアップ in 北海道※1』に参加！

～7月7日（金）9時30分から一斉清掃活動実施～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古屋 一樹）は、NPO 法人 北海道市民環境ネットワーク「きたネット」が主催する全道一斉ごみ拾い活動『ラブアース・クリーンアップ in 北海道※1』に、北海道内のセブン-イレブン全店（6月末現在 961 店舗）で参加いたします。

今回の清掃活動は、7 月 7 日（金）9 時 30 分から、セブン-イレブン店舗周辺を店舗オーナー及び従業員とセブン-イレブン・ジャパン社員（合計約 2,000 人）とで清掃いたします。道内のセブン-イレブン全店での参加は今回が初めてとなります。

※1 『ラブアース・クリーンアップ in 北海道』について

誰でも参加できるごみ拾いから「地域の環境を大切にする心」を育み、つなぎ、よりよい北海道の環境を次世代に残していくことを目指す、全道民が主体となる清掃活動。

2016 年度は 956 企業・団体 25,830 人参加。セブン-イレブン記念財団は 2004 年（平成 16 年）第 1 回目より実行委員会を支援しています。

《 昨年の『ラブアース・クリーンアップ in 北海道』の状況 》



【ご参考】



一般財団法人

セブン-イレブン記念財団 について

セブン-イレブン・ジャパン創立 20 周年記念事業として、加盟店とセブン-イレブン本部が一体となって環境をテーマに社会貢献活動に取り組むことを目的として 1993 年に設立。セブン-イレブン店頭でお客様からお預かりした募金とセブン-イレブン本部からの寄付金他を基に、環境市民活動支援事業、自然環境保護・保全事業、広報事業、災害復興支援事業に取り組んでいます。

《 活動状況の一例 》

- ・ 環境市民活動支援（環境市民活動助成、環境 NPO リーダー支援、環境美化活動支援など）
- ・ 自然環境保護・保全（「セブンの森」づくり、東京湾 UMI プロジェクト、霧多布湿原保全など）
- ・ 災害復興支援（東日本大震災復興プロジェクト、「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」など）
- ・ 広報活動（生物多様性アクション大賞、低炭素杯、北海道森林スポーツフェスタなど）

以上